

食育サポートの皆さん 13年間ありがとうございました



▲思い出のスライド



▲年長児が感謝の気持ちを込め「ありがとうの花」の歌を披露



▲感謝の言葉を伝える園児

平成23年から西保育園の「にしほファーム」で園児と季節の野菜を育て、収穫までのサポートをしてきた食育サポートの皆さん（10名）が昨年度で活動を終えたため、感謝の集いが開かれました。

食育サポーターは、野菜が畑で収穫されるの知らない園児がいるという話を聞き、13年前に12名で結成されました。野菜を育てることをとおして園児たちは、育つ過程を学び、収穫して食べる喜び、命の大切さを肌で感じることができました。給食では残食がない日が増えたそうです。

今後は中地域自治組織が引き継ぎ、「にしほファーム」を支えていきます。

3 / 1
金



▲「おやこ音楽会」北児童センター

テアトロムジカーレのおやこ音楽会

1月から3月にかけて、北・西・南児童センターで「おやこ音楽会」が開かれました。

子どもたちは、きらきら星や、さんぽの演奏に合わせ、体リズムをとったり、事前に作った紙皿のカスタネットを叩いて楽しみました。また、音がでてくる楽器にも興味津々。ファゴットや打楽器を触るなど貴重な体験もできました。

日頃育児で忙しいお母さんたちも優しい音色に癒されているようでした。

五条川堤に「おおぐち観鋭桜」を補植

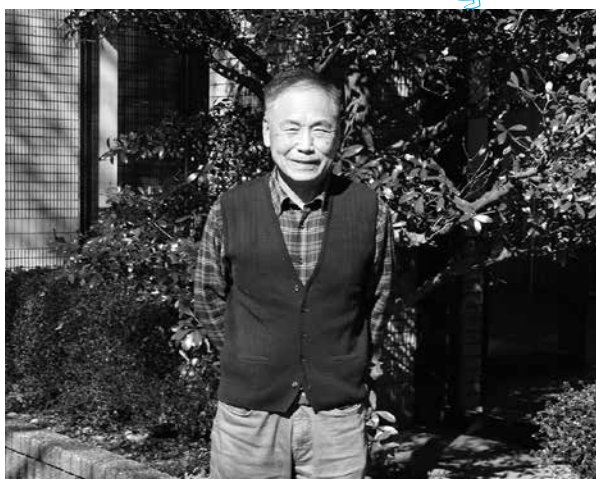
3 / 2
土



町のシンボルとして皆さんに愛されている大口町の五条川堤の桜は、現在約1650本植えられています。が、植樹から60年余り経った今、寿命を迎える木や台風の影響などで、年間50本近くが減っています。この桜並木を後世に繋ごうと、「大口環境を守る会」の会員と町職員で、大口町にある古来種エドヒガンをクローソン技術により培養した「おおぐち観鋭桜」の苗木33本を補植し、細い苗木が元気に成長することを一同で願いました。



愛知県赤十字血液センターから感謝状



坪内幹雄さん(中小口地区)が、70歳の誕生日を前に357回目の献血を終え、愛知県赤十字血液センターから継続的な献血活動に対する感謝状が贈呈されました。

献血を始めたのは40歳のころ。勤め先の社内報に、社会貢献がテーマのコラムに「お金を使わなくても献血で社会貢献ができます！」と投稿し、採用されたのがきっかけです。それ以来、有言実行を守り続けてきました。

いっしょに献血のために、バランスのよい食事に心掛け、月1回岐阜県の金華山に登り足腰を鍛えるなど、献血を健康管理に役立ててきたそうです。

坪内さんは半数以上が薬の原料として使用される成分献血を選択。「時間はかかりますが、今はベットにタブレットがついていて献血中も快適に過ごすことができます。献血ルームもきれいな施設ですので、皆さんも軽い気持ちで一度行ってみてほしいです」と、話されました。

文化財防火デー



「文化財防火デー」の1月26日に、小口城址公園で、丹羽消防署が消防訓練をおこないました。

訓練には、施設の管理人や消防団も参加し、消火訓練のほか、消火器の点検、施設の見回りなどをおこないました。

「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に世界最古の現存する木造建造物である「法隆寺」が炎上し、壁画が焼損したことから、文化財を火災などの災害から守る目的で定められました。地域みんなで連携、協力し貴重な文化財を保護していきましょう。





災害危機意識向上研修

1月1日に発生した能登半島地震の発生を受け、大口町役場では防炎体制など災害に備える研修が開かれ、役場職員のほか、丹羽広域事務組合 消防本部・水道部、NPO法人ウィル大口スポーツクラブ、社会福祉協議会、尾北医師会が参加しました。

能登半島地震の翌日にドクターカー2台で石川県珠洲市に駆けつけ災害医療救済活動をおこなった、さくら総合病院 病院長 小林豊さんによる講演では、被災地支援の過酷な現状が伝えられ、平時からの災害に対する危機意識・危機管理について話されました。

2 / 16
水



歌声響く 第14回 おおぐち合唱祭

おおぐち合唱祭が町民会館で開催され、町内外から出演したコーラスグループ9団体がステージに立ち、日々の練習の成果を披露しました。

クラシックをはじめ、童謡や歌謡曲など、さまざまなジャンルの歌声が響き、拍手で観客と一緒にリズムをとるなど、会場と一体となって楽しむ場面もありました。

2 / 18
日



年長



年中



年少



南保育園で感謝の集い

南保育園で、日頃お世話になっている南食育サポートさんを招待して「感謝の集い」が催され、園児が歌やけん玉を披露しました。

畑の活動でいろいろなことを学んでいる園児が「いつもありがとうございませう」と大きな声であいさつ。南食育サポートさんは「私たちが作っている野菜を食べている皆さんがどれだけ大きくなったか見にきました！これからも野菜をたくさん食べて大きくなってください」と話し、園児から手紙と絵、藤の枝と紙粘土で作った、とてもかわいい野菜のリースが贈られました。

2 / 29
木